

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ 85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃（注2）		
	電 圧	AC 50 V	使用湿度範囲	相対湿度 95%以下（注3）		
	電 流	0.3 A	保存湿度範囲	40 % ～ 70 %（注2）		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA（DC 又は 1000 Hz）で測定する。	60 mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○	
機 械 的 性 能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 86.4 N 以下 引抜力 3.6 N 以上	○	—	
	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 70 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10 ～ 55 Hz、片振幅 0.75 mm、 3 方向各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各 3 回試験する。		○	—	
	定常状態の耐湿性	温度 40℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 70 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30→ 2～3 → 30→ 2～3 分 を 5 サイクル試験する。		○	—	
	耐熱性	温度 85℃中に 96 時間放置する。		○	—	
	環 境 的 性 能	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
		塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗: 70 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
		二酸化硫黄	濃度 10 ppm、96 時間放置する。 （試験規格：J I S C 0 0 9 0）		○	—
はんだ耐熱性		リフローの場合：ピーク温度 MAX 250℃ 220℃以上 60秒以内	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと	○	—	
		はんだごての場合：こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	—	
はんだ付け性		はんだ温度 240℃、浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95 %以上が 新しいはんだで濡れていること。	○	—	
△の数			訂正記事	設計	検図	年月日
0						
備考				承認	HS. OKAWA	07. 07. 26
注1. 通電時の温度上昇を含みます。				検 図	HS. OZAWA	07. 07. 26
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。				担 当	SY. KAMIGA	07. 07. 26
注3. 結露しないこと。				製 図	HK. SUNADORI	07. 07. 23
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。						
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-151954-22		
HRS	製品規格表		製品名	FX10A-144P-SV (92)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL570-0043-5-92		
				0 1/1		